

茂原市のおさいふ事情

債務負担行為の状況

区 分	令和元年度末残高
一般会計	82億3,175万円
学校給食センターの建設および運営に係るもの	56億1,631万円
市民体育館の大規模改修に係るもの	7億8,195万円
福祉センターの管理運営委託に係るもの	7億4,783万円
富士見中学校の大規模改造に係るもの	3億9,756万円
その他	6億8,810万円
特別会計	0円
公営企業会計（下水道事業）	2億3,062万円
合 計	84億7,744万円

基金残高の状況

基金名	令和元年度末残高
財政調整基金	32億3,161万円
減債基金	4,442万円
その他の一般会計基金	3億 716万円
特別会計基金合計	16億2,861万円
公営企業会計基金合計	1億6,564万円
合 計	53億7,744万円

健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率（4つの財政指標）および公営企業の資金不足比率を公表します。令和元年度決算に基づく市の比率は、いずれも基準を下回っています。

なお、いずれかの比率が「早期健全化基準（経営健全化基準）」以上となった場合には、議決を伴う財政健全化計画の策定や外部監査の要求の義務付けなどとともに、自主的な改善努力による財政健全化が求められます。また、「財政再生基準」以上となった場合には、国等の関与の下で財政再建を図ることとされています。

健全化判断比率	令和元年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	12.59%	20.00%
連結実質赤字比率	－	17.59%	30.00%
実質公債費比率	9.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	109.7%	350.0%	

資金不足比率	令和元年度決算	経営健全化基準
下水道事業会計	－	20.0%
農業集落排水事業会計	－	20.0%

実質赤字比率

一般会計などにおける赤字額の割合

連結実質赤字比率

市の全会計における赤字額合計の割合

実質公債費比率

市の標準的な収入に対する年間の借金返済額の割合

将来負担比率

市の標準的な収入に対する将来負担すべき債務の割合

資金不足比率

公営企業ごとの資金不足（赤字）額の割合

※実質赤字比率、連結実質赤字比率および資金不足比率は黒字のため、「－（該当なし）」としています。

